

京畿道 安城市の乳牛農家において口蹄疫ウイルスO型確定
「注意」段階発令、口蹄疫防疫対策状況室の24時間稼働など

出典URL:

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QEB8JTJGYmJzTjGbwFmcmEIMky2OCUyRjMxOTY0MyUyRmFydGNsVmllldy5kbyUzRmJic0NsU2VxJTNEJTI2aXNWaWV3TWluZSUzRGZhbHNIJT12cmdzRW5kZGVtdHllMQIMjZwYWdlJTNEMSUyNmJic09wZW5XcmRTZXEIM0QIMjZyZ3NCZ25kZVN0ciUzRCUyNnNyY2hXcmQIM0QIMjZwYXNzd29yZCUzRCUyNnNyY2hDb2x1bW4IM0QIMjZyb3clM0QxMCUyNg%3D%3D>

（仮訳）

農林畜産食品部（長官：イ・ゲホ）は、1月28日（月）京畿道安城市（アンソンシ）金光面（クムグァンミョン）に所在する乳牛農家で検出された口蹄疫ウイルスに対する農林畜産検疫本部の精密検査の結果、O型口蹄疫ウイルスと確定されたことを明らかにした。

今回の発生したO型口蹄疫は、現在の国内でワクチン接種中の類型（O+A型）であることから危機警報段階は「口蹄疫緊急行動指針（SOP）」に基づき1月28日（月）21時をもって発令された「注意」段階が維持されると明らかにした。

※危機警報段階：口蹄疫ワクチン接種類型の発生時 関心→注意→警戒→深刻
口蹄疫ワクチン未接種類型の発生時 関心→深刻に格上げ

農林畜産食品部は、口蹄疫の拡散防止のため全国口蹄疫防疫対策状況室を24時間運営し、安城市及び隣接地域の口蹄疫ワクチン一斉接種と集中消毒、防疫帯内の偶蹄類農場予察強化など防疫に総力対応することを明らかにした。